

学習院大学史料館 平成 29 年度秋季特別展

創立140周年記念

黎明期別の学習院

一神田・虎ノ門のころー

2017年10/2 (月)~12/9(土)

開室:月~土曜日(祝日も開室)10:00~17:00

閉室:日曜日、10/20・21、11/2・6

[会場] 北2号館1階 学習院大学史料館展示室

入場無料

本展覧会は、一般社団法人霞会館の ご協力により開催しております。

【関連講座】第84回学習院大学史料館講座

「黎明期の学習院」 講師:内藤政武氏(第26代学習院長) 「史料よりみる近代教育の始まりと学生」 講師:桑尾光太郎氏(学習院アーカイブズ) 日時:2017年10月28日(土)14:00~15:30(開場13:00) 会場:学習院創立百周年記念会館 正堂 *入場無料 事前申し込み不要 *ご来場の方にもれなく特製絵葉書を差し上げます

【ギャラリートーク】

日時:10月14日(土)、11月25日(土)14:00〜開始時間に展示室にお集まりください *事前申し込み不要

主催 | 学習院大学史料館 学校法人学習院 共催 | 一般社団法人 霞会館

学習院大学史料館 〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1 TEL03-5992-1173 FAX 03-5992-9219 http://www.gakushuin.ac.in/univ/ua/











平成29年(2017)、学習院は創立から140周年を迎えます。それを記念して、学習院大学史料館では開業当初の学習院によつわる展覧会を開催いたします。

明治2年(1869)版籍奉還の日に新しく「華族」となった人々は、明治4年(1871)に 天皇より勅諭を賜りました。この勅諭では、国の発展は国民の「勤勉之力」にあることが 強調され、特に華族はそのために果たすべき役割が重いことが明言されました。特別な 教育が必要と考えた華族の間では建学の意識が高まり、華族子女のための学校を設立 することになります。

そして明治10年(1877)、東京・神田錦町の地で華族会館により学習院が開業しました。 京都学習院の閉幕から7年後のことです。その後学習院は明治17年(1884)より宮内省所管 の官立学校となり、校地も明治21年(1888)には虎ノ門へ、さらに四谷へと変遷していきます。

この展覧会では、貴重な史料を基に、開業当時の学習院の教育にかける熱意を ご覧いただきたいと思います。

主な展示品





高松宮宣仁親王所用 ランドセル



明宮嘉仁親王(大正天皇)制服



運大儀 軍天儀 [学習院初等科蔵]



野村文挙 「嵐峡春雨/清水寺積雪」 [山階鳥類研究所寄託]



フォンタネージ 「春の太陽」

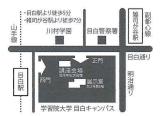


虎ノ門校舎 (東都名勝図絵「学習院」部分) [学習院女子中・高等科蔵]

学習院大学史料館

〒171-8588 豊島区目白1-5-1 北2号館1階 学習院大学史料館展示室 03-5992-1173

http://www.gakushuin.ac.jp/univ/ua



twitterで展覧会や当館の活動に関する 情報をお届けしています。 【黎明期の学習院 - 神田・虎ノ門のころ-】

【黎明期の学習院 - 神田・虎ノ門のころ http://twitter.com/kyoutogakushuin



